

## 事例4 株式会社SUMCO

～ 本社の人事労政部と統括産業医が協力して、全社的な取り組みを実施 ～

～ 職場ストレス調査結果と労働災害について調査を実施 ～

<b>1 企業の概要</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>○半導体用シリコンウェハーの製造・販売。シリコンウェハー生産の世界シェアは約3割。</li><li>○従業員数は、単体で約3,600人、連結で約7,700人。</li></ul>
<b>2 健康確保対策の特徴</b>
<p>(1) 取組の体制、経緯、方針</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○本社の人事労政部健康推進課と統括産業医が協力して、全社的な取り組みを実施。</li><li>○経営トップが「SUMCOグループ健康宣言」を社内外に公表。</li></ul> <p>(2) 取組の内容、目標設定、成果</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○喫煙率、総合健康リスク、高ストレス判定者割合、睡眠で休養が取れていない従業員割合、二次健診受診率、肥満率、メタボ従業員割合、30分以上の運動習慣ありの従業員割合について目標設定。</li><li>○中災防方式OSHMS文書体系中に「ストレス調査結果による職場環境改善」を追加し、全社で同一基準、同一手続きにより職場環境改善の取り組みを実施。</li><li>○職場ストレス調査結果と労働災害の関係について調査を実施。</li><li>○職場環境改善のグッドプラクティス事例集を発行し各事業所へ展開。</li></ul> <p>(3) 自社の状況（強み・弱み等）を踏まえた工夫や、取組が上手くいくポイント</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○全国の10事業所は規模も異なり、また専門職が不在の事業所もあり、これまで健康推進の取組は事業所独自に進めていた。2017年より定期的に全社会議（全社健康委員会、健康推進会議）を開催し、共通目標と重点活動を定め、PDCAサイクルを回している。また、同時に健康推進課を新設し、統括産業医を選任するとともに、全事業所に保健師・看護師を配置し、体制の整備を行なった。</li><li>○全社共通の取組み事例の紹介<ul style="list-style-type: none"><li>・グループ内従業員の喫煙率が約40%と、改善傾向にはあるが全国平均に比べて高い状況にあったため、喫煙対策として、禁煙教育の実施や屋内喫煙所の屋外化、構内のタバコ自販機の撤去を全社で実施。</li><li>・ストレスチェック結果を基にした職場環境改善を、全社統一様式の職場環境改善アクションチェックシートを活用して展開、総合健康リスクは前年比3ポイント改善。</li><li>・社員の高齢化に伴い転倒災害が多くなってきており、SUMCO転倒防止体操を大学と共同で制作し、全社へ展開。</li><li>・健康推進体制の整備により、産業保健スタッフ不在の事業所が解消され、産業保健スタッフと管理職が協力してフォローすることにより、二次健診受診率は90%を超えるようになった。</li></ul></li></ul>